

データセキュリティの状況を明確に把握する

Forcepoint Data Risk Assessment

Forcepoint Data Risk Assessmentとは

データリスクアセスメント (DRA) では、導入が容易なフォームファクターを介して環境内のデータリスクを明らかにする技術を使用して、Forcepoint DSPMのパワーを試すことができます。

Forcepoint Data Risk Assessmentは、従来のセキュリティ評価を超え、データファーストのリスク分析によってセキュリティ体制をより深く理解し、データの一部を可視化して、複数のカテゴリのリスクに関する洞察を提供します。

Forcepointチームのメンバーと連携することで、特に懸念されるデータの特定のサブセットに焦点を絞ることができます。たとえば、SharePoint、OneDrive、Googleドライブなどのクラウドリポジトリや、SMBやオンプレミスSharePointなどのオンプレミスシステムにあるデータです。

自社のデータについてどれだけ知っていますか？

Forcepoint Data Risk Assessmentを利用すると、これまでにない方法でデータを確認できます。このアセスメントにより、初期の検出からコンプライアンスチェックまで組織のデータ環境の全体像を把握し、かつてない可視性を提供することで、セキュリティ体制を強化できます。

綿密なスキャンの後、当社のチームはデータセキュリティ体制を改善して優れた成果を達成するための実用的な推奨事項を含む、現在のリスクプロファイルを概説したレポートを作成します。レポートにより次のことが可能になります。

- データの概要とその保存場所を把握する。
- PII、PCI、その他の潜在的に機密性の高い情報を含む重要なデータを特定します。
- 過度に公開されているデータや、過度に共有されている可能性のあるファイル、または公開リンクのあるファイルを見つけます。
- 内容が古かったり、重複したり、些末な (ROT) データを明らかにします。
- 組織が知らないダークデータを明らかにします。

データセキュリティのリーダーからの特別無料オファー

当社のデータリスクアセスメントの詳細について、今すぐお問い合わせください。現在のデータリスクの露出とその防止方法を明確に把握するお手伝いをします。

